



Title	タイ語母語話者のスタイル切換え
Author(s)	永見, 昌紀
Citation	阪大社会言語学研究ノート. 2003, 5, p. 28-41
Version Type	VoR
URL	<a href="https://doi.org/10.18910/23237">https://doi.org/10.18910/23237</a>
rights	
Note	

*The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

## タイ語母語話者のスタイル切換え

永見 昌紀

## 1. 調査の概要

## 1.1. インフォーマント情報

〔表1〕

出身地	母語	年齢	日本語学習歴／居住歴	専門	職業（学年）
TA	タイ	タイ語	20 タイで4年、日本で半年	日本語学	学部3年生
CC	中国	中国語	22 不明 <sup>1</sup>		学部3年生
KF	韓国	韓国語	31 韓国で5年学習、日本居住歴7年	日本語学	博士2年生
JC	大阪府	日本語	21 -21: 大阪府	日本語学	学部4年生
JF	新潟県	日本語	24 18-22: 富山県 23-大阪府	日本語学	修士2年生

<sup>1</sup> CCの日本語学習歴に関しては未確認であるが、調査者の判断では上級レベルである。またTAはCCの日本語力について「非常に上手で大阪弁も話せる」と認識していた。

## 1.2. 談話情報

〔表2〕

	話者	話者間の関係	収録時間	談話の展開
対NNS親	TA-CC	対日本語非母語話者（親）	35分	ほぼ同量
対NS親	TA-JC	対日本語母語話者（親）	30分	ほぼ同量
対NNS疎	TA-KF	対日本語非母語話者（疎）	35分	KFが質問し、TAが答える
対NS疎	TA-JF	対日本語母語話者（疎）	30分	JFが質問し、TAが答える

## 2. 結果および考察

## 2.1. 自称詞

## 2.1.1. 結果

〔表3〕

	対NNS親	対NS親	対NNS疎	対NS疎
ボク	9	14	36	8
オレ	7	-	1 <sup>1</sup>	-

<sup>1</sup> 《対NNS疎》での「オレ」は以下のように自己発話の引用である。

[1]

921TA: なんか明日だと言つても

922KF: うん

923TA: やー したくないやつて

924KF: (笑)

925TA: もう おれ 遊びてよって

[対NNS親]

(1) 自称詞は《対NNS親》以外は「ボク」の使用がほとんどである。

(2) ただし、《対NNS親》では「オレ」の使用も見られる。

## 2.1.2. 解釈

- (a) 《対 NNS 親》は TA の内省ではもっともくだけた場面であり、「オレ」はくだけた形式として使用されていると考えられる。《対 NNS 親》では話し相手も「オレ」を使用していることから、相手へのアコモデーションとして「オレ」を使用している可能性もあるが、同様に話し相手が「オレ」を使用している《対 NS 親》では TA の「オレ」の使用は見られない。相手の使用する形式にあわせるという意識よりも、《対 NNS 親》以外の場面では「ボク」を使うという意識の方が強いためと考えられる。
- (b) 《対 NNS 親》では以下のように「ボク」と「オレ」が使用されているが、「ボク」と「オレ」には明確な使い分けの基準は見られない。

[2]

58TA:あー ま やっぱり なんてゆうかまー そうゆうバンドも好きだけどー なんてゆう ドラゴンアッシ  
ュはー なんてゆう そ そうゆう音楽を聴きたかったらー ぼ ぼくはアメリカの方とかが

〔対 NNS 親〕

[3]

776TA:何時って おれーこれから帰ってからー友達と ジョギングし ジョギングに行く 〔対 NNS 親〕

## 2.2. 対称詞

## 2.2.1. 結果

〔表 4〕

	対 NNS 親	対 NS 親	対 NNS 疎	対 NS 疎
姓+サン	-	2	4	-
オマエ	2	-	-	-

- (1) 全体的に対称詞の使用は少なく、《対 NS 疎》では対称詞が全く用いられていない。
- (2) 《対 NNS 親》での「オマエ」とそれ以外の場面での「姓+サン」でカテゴリカルな使い分けが見られる。

## 2.2.2. 解釈

- (a) 2.1.の自称詞の場合と同様に、TA の内省ではもっともくだけた場面である《対 NNS 親》でのみ「オマエ」が見られることから、「オマエ」はもっともくだけた形式として使用されていると考えられる。また、「オマエ」の 2 例は、例 [4] のように「オレ」が使用されている文脈で使用されており、「オレ」と「オマエ」はくだけた形式のペアとして意識されていると考えられる。

[4]

- 332TA:なにかけようって じゃま かけてもいいけど なんかおれが勝ったら おまえがなにか なにか  
おごって
- 333CC:うん
- 334TA:くれるってゆう
- 3335CC:うん
- 336TA:かけとか だから おまえが 勝つたら一こう何もしてくれなくともいいけど 〔対 NNS 親〕

- (b) 全体的に対称詞の使用は少ないが、対称詞を使用しないということもスタイル切換えに関与している可能性が考えられる。

### 2.3. 丁寧表現

#### 2.3.1. 結果

〔表 5<sup>\*1\*2</sup>〕

動詞述語文	肯定	マス	対 NNS 親	対 NS 親	対 NNS 疎	対 NS 疎
			-	-	5	7
否定	Ø	32	7	-	-	8
	ナイデス	-	-	1	2	
イ形容詞述語文	ナイ	10	11	2	2	
	デス	-	-	5	11	
	Ø	19	3	3	8	

\*1 集計の対象は以下の通り。

- a. 主文末に限定。ただし終助詞が後接する場合も含む。
- c. 引用筋内、中途終了発話は含まない。

d. 非過去形、過去形を含む。ただし推量形は含まない。

\*2 ノダ文については表 6 で別にまとめ、節末に関しては接続助詞「カラ」・「ケド」について 2.4.で分析する。

- (1) 《対 NNS 親》・《対 NS 親》では普通体のみ使用されている。
- (2) 《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》では丁寧体・普通体が併用されている。
- (3) 動詞述語文の否定で「マセン」は使用されず、「ナイデス」が使用されている。

#### 2.3.2. 解釈

- (a) 「丁寧体」・「普通体」の使い分けは意識されやすいと考えられ、親の場面では「普通体」のみ用いられている。
- (b) 《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》では丁寧体・普通体が併用されている。ただし数は少ないが対疎の場面では丁寧体の使用が多い。例 5 で TA は最初普通体を使用した後、すぐに自己訂正を行っていることから、対疎の場面では丁寧体への切換えに関してモニターが働いていることがうかがえる。

[5]

297TA:いやー 鹿児島はー まー 聞いたことはないーとゆうか まー まー応 こんな方言ですよ  
てゆうのは ま本とかではまー 見たことあるけれども わかんないねー わかんないと思う

298JF:はーはー

299TA:思いますよ やっぱり

[対 NS 疎]

しかし、以下の例 6 では、JF の質問に対して最初丁寧体の「ンデス」を使用した後、普通体のみが使用されている。この例は JF の質問に対してかなり長い発話で TA が説明している例である。他に普通体が連続して使用された例も JF の質問に対してかなり長い発話で説明しているものであり、発話の長さが丁寧体の使用に関するモニターに影響を与えている可能性も考えられる。

[6]

75JF:へー で ニックネームと 本名はどっちでよばれたほうが

76TA:えっとねー あれはー あのきまりはないんですよねー えー なんか 友達になった  
らー なんか[ニックネーム]とかもよんでいいしー だけど まー 初対面だったら

77JF:うーん

78TA:時々なんとゆうか えー なんか 同級生だったらー

79JF:うん

80TA:なんか 初対面 なんか自己紹介する時はー

81JF:うん

82TA:絶対ー ニックネームを出す

83JF:ニックネームを出す

84TA:はい

85JF:あー [ニックネーム]でーすってゆう感じで

86TA:はい

87JF:わかった

88TA:だけー 僕の一名前は じ なんか 短い

89JF:うん 短い短い

90TA:短いだからー 友達にも なんか [名前] [名前]って

91JF:あー

92TA:呼ばれてるのは普通

[対 NS 疎]

また、《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》(特に《対 NS 疎》) で、「ンデス」が多く使用されている。ノダ文の結果を表 6 に示す。

[表 6<sup>\*1</sup>]

		対 NNS 親	対 NS 親	対 NNS 疎	対 NS 疎
ノダ文	ンデス	-	2	8	16
	ナインデス	-	-	-	5
	ノダ	-	-	2	-

\*1 集計の対象は以下の通り。

- a. 主文末に限定。ただし終助詞が後接する場合も含む。
- c. 引用節内、中途終了発話は含まない。
- d. 非過去形・過去形を含む。ただし推量形は含まない。
- e. 「ノダ」の否定形「ンジャナイ」は含まない。

例 7 のように TA は「ンデス」を頻繁に使用している。動詞の丁寧体よりも形式上の処理が単純な、動詞の普通体に「ンデス」を付加した形式で丁寧さをあらわそうとしているとも考えられる。動詞述語文の否定形にも「マセン」が見られず、形式上の処理が単純な「ナイデス」・「ナインデス」が用いられていることからも習得上の単純化が考えられる。

[7]

858TA:まだけど見たことがあるのは一 なんか Chralie's Angels とか

859JF:ん はい

860TA:知ってるんですかね

861JF:ん

862TA:Charlie's Angels

863JF:うーんとね え シャシャリ

864TA:Charlie's An gels なんてゆうか

865JF:シャーリー ど どんな話でした

866TA:あれば

867JF:結果は

868TA:だから えーっと一 ま結構映画見てるんですかねー 映画 見てるんですか [対 NS 疎]

## 2.4. 原因・理由表現

### 2.4.1. 結果

[表 7]

		対 NNS 親	対 NS 親	対 NNS 疎	対 NS 疎
接続詞	デスカラ	-	-	1	-
	ダカラ	18	17	7	18
接続助詞	丁寧体+ンデ	-	-	-	-
	普通体+ンデ	-	-	2	6
	丁寧体+カラ	-	-	-	-
	普通体+カラ	3	9	1	2

- (1) 接続助詞では「ンデ」と「カラ」の使い分けが見られ、「ンデ」が《対疎》のみでしか見られないのに対し、「カラ」は全ての相手に見られるが、《対親》で多い。
- (2) 「丁寧体+ンデ」・「丁寧体+カラ」の例は見られない。

### 2.4.2. 解釈

- (a) モニターが働きやすいと予想される文頭の接続詞であるが、丁寧体はほとんど見られない。

接続助詞については2.5.の逆接表現とあわせて考察する。

## 2.5. 逆接表現

### 2.5.1. 結果

〔表8〕

接続詞	ダケド	対 NNS 親		対 NNS 疎	対 NS 親	対 NS 疎
		-	-			
	デモ	-	21	1	3	-
接続助詞	丁寧体+ケレドモ	-	-	-	-	-
	普通体+ケレドモ	-	-	1	-	-
	丁寧体+ケド	-	-	5	3	-
	普通体+ケド	12	24	7	28	-

- (1) 接続詞では「ダケド」と「デモ」の使い分けが見られ、「ダケド」が《対疎》のみでしか見られないのに対し、「デモ」は《対親》で多い。
- (2) 接続助詞では「普通体+ケド」の使用が多いが、《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》の場面では、「丁寧体+ケド」も使用され、前接する形式についての使い分けの意識も見られる。

### 2.5.2. 解釈

- (a) 2.4.1.で整理した原因・理由表現の接続助詞では、「ンデ」と「カラ」の使い分けは意識されているが、それに前接する形式については「丁寧体」と「普通体」の使い分けが見られない。一方本節で見た逆接の接続助詞では前接する「丁寧体」対「普通体」の使い分けが見られる。原因・理由表現では、「ンデ」と「カラ」という接続助詞の使い分けでスタイルの差を担っているのに対し、ほぼ「ケド」のみが使用される逆接の接続助詞では、接続助詞の対立がないために前接する形式の使い分けが、スタイルの差を担っているのであろうか。
- (b) 接続詞の使い分けも原因・理由表現と逆接表現では現れが大きく異なる。使い分けのほとんど見られない原因・理由表現の接続詞と違い、逆接の接続詞では「ダケド」

と「デモ」の使い分けが見られる。「ンデ」と「カラ」の対立と同様に形式的な差異がある場合は、その形式の使い分けがスタイル差として現れるのであろうか。図式化すると図1のようになる。

図1 接続表現の切り替え

接続表現の形式が複数か	
複数	→ 接続表現の形式の使い分け
複数でない	→ 前接する形式の「丁寧体」と「普通体」の使い分け

## 2.6. 応答表現・あいづち

### 2.6.1. 結果

[表9]

応答表現	ハイ	対 NNS 親		対 NNS 疎	対 NS 疎
		1回	複数回		
エエ	1回	-	-	2	1
	複数回	-	-	1	-
ウン	1回	23	19	3	2
	複数回	2	5	-	-
あいづち	ハイ	1	-	48	27
	複数回	1	-	1	4
エエ	1回	-	2	-	-
	複数回	-	3	-	-
ウン	1回	40	47	18	8
	複数回	7	9	-	-

- (1) 《対 NNS 親》・《対 NS 親》ではほぼ「ウン」が使用されているが「エエ」の使用も見られる。

[8]

183JC: おんなじような感じでこー 「おとぎりそう」と

184TA:ええ

185JC: なんか「犬神」やったけ

186TA:うん

187JC: ってゆうのをふたつ同時にやるんやけどー

188TA:うん

[対 NS 親]

- (2) 《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》では「ハイ」・「ウン」が使用されているが、「ハイ」の使用が多い。

### 2.6.2. 解釈

- (a) 《対 NNS 疎》・《対 NS 疎》で「ハイ」が多く用いられ、《対 NNS 親》で「エエ」が「ウン」に次いで用いられ、《対 NNS 親》ではほぼ「ウン」が用いられるところから、「ハイ」>「エエ」>「ウン」のスタイル差が予想される。
- (b) 《対 NNS 親》で2例見られる応答表現の「ハイ」は以下のような例であるが、談話の流れから見ても特に冗談として使用しているわけではないようであり、使用の理由は解釈できない。

[9]

859CC:うーん 中国はー 上海はね えー ドイツもあるしー

860TA:うん

861CC:イギリスもあるし

862TA:うん

863CC:イタリアもあるし

864TA:うん

865CC:スペインもある

866TA:はい

867CC:で中国のリーグもあるし

868TA:はいはい

869CC:たまたま たまたま日本のある

〔対 NNS 親〕

### 2.7. その他

ここまででは、文法形式に限定してスタイル切換えの諸相を見てきた。しかしスタイル切換えは文法形式のみではなく言語行動面でも見られると考えられる。特に親の関係の場合、それまでの相互行為によってコミュニケーション・パターンが築かれてきているということとも考えられる。また、スタイル切換えをポライトネスという大きな枠組みでとらえた場合、ストラテジーの使用もスタイル切換えとして考察することが必要となる。本節では、ある特定の場面で多く観察された言語行動面の事象について述べる。

《対 NS 親》では、以下のような聞き返しの例が多く見られる。

[10]

5JC:非常にこーしゃべりにくいかも そうあの 映画でさー カイロってゆう映画知ってるー?

6TA:え?

7JC: カイロってゆう映画

8TA: カイロー?

9JC: うん めちゃめちゃこわいってゆう話なんやけど

[対 NS 親]

聞き返しの表現の形式は「エ?」や繰り返しのような形式が見られる。他の場面でも聞き返しは見られるが、《対 NS 親》の場面で最も顕著に見られた。TA と JC はチューティーとチューターの関係であり、TA にとって質問しやすい相手であったため聞き返しが多く見られたと考えられる。

また、普段は英語で話すことが多いと TA が言っていた《対 NNS 親》でも英語コードの使用はほとんど見られず、以下のようなコミュニケーション・ストラテジーとしての使用や、固有名詞の場合に限られる。これは調査時に日本語での会話と調査者側が設定したためと考えられる。ただし、他の場面に比べて、英語コードの使用は《対 NNS 親》で多く見られた。

[11]

488TA: 高い あれ なんか僕 まー 日本に来てから一 食べられなくなるこ ものはー なんか 食べ や 果物はね いっぱいあるよ あれはねー なんてゆうか 日本語でなんてゆうかわから ないけど 英語で いつたらー

489CC: うん

490TA: mangostine

491CC: mangostine

492TA: うん あれ 食べられなくなっちやうじゃないの今 これ や タイではね いっぱい いっぱい

[対 NNS 親]

[12]

476TA: うん まーどうか なんか まー し なんか その だろうか なんてゆう

477JC: あー

478TA: sixth sense

479JC: あー「シックスセンス」

480TA: (笑) 日本語の発音 よくわかんない

[対 NNS 親]

### 3. まとめ

- (a) 親・疎で明確にカテゴリカルな使い分けの見られるもの (I) と、親では 1 形式のみあるが疎では複数の形式が見られるもの (II)、疎では 1 形式のみであるが親では複数の形式が見られるもの (III) が理論的には考えられる。TA の場合では自称詞 (2.1.) が III、丁寧表現 (2.3.)・接続表現 (2.4.・2.5.)・応答表現・あいづち (2.6.) が II に

なる。今回分析した項目では1の例は見られなかった。

- (b) ただし、2.2.の対称詞の場合は《対 NNS 親》／《対 NS 親》《対 NNS 疎》《対 NS 疎》というカテゴリカルな使い分けが見られた。TAへのインタビューからも、《対 NS 親》が一番話しやすいという内省が得られており、親疎以外にも NS か NNS かという属性が使い分けに影響していると考えられる。
- (c) 複数の形式が併用される場合は、アコモデーション (cf. 2.2. 自称詞) やモニターの程度 (cf. 2.3. 丁寧表現) などが使い分けに影響していると考えられる。モニターを規定する要因には発話の長さや形式が現れる位置などが考えられるが、まだ分析は十分ではない。
- (d) 接続助詞 (2.4.・2.5.) のように、丁寧体・普通体の使い分けとそれ以外の形式の使い分けが同時に起きる場合には、切換えにそのどちらが優先されるかということが見られることが予想される。
- (e) 文法的形式以外にも聞き返しや英語コードの使用などの言語行動面にも場面間の差が見られる (2.7.) が、これは普段の話者間の関係などが影響していると考えられる。

#### 4. 展望

本稿ではタイ語母語話者のスタイル切換えについて、自称詞・他称詞・丁寧表現・接続表現・応答表現・あいづちという形式について分析を行った。項目間に見られるスタイル切換えには程度差が見られたが、この要因の説明はまだ十分できていません。方言データや他の中間言語データとの対照を行いながらこの要因の分析を行うことが必要であろう。

今回対象とした TA に録音調査後行ったインタビューからは、普段の生活では日本語を使うよりも英語を使う機会の方が多いという内省が得られた。今回のデータではあまり現れなかったが、日本語以外のコードの使用にも目を向けることで、スタイル切換えの全体的な把握ができると考えられる。

また、2.7.で述べた聞き返しや英語コードの使用などにも、対象とした場面で違いが観察された。スタイル切換えは文法形式だけではなく言語行動面にも観察されると考えられるが、これは話者間の親疎といった関係に基づくポライトネスの運用や、親の場合ではそれまで築いてきたコミュニケーション・パターンなどが影響していると考えられる。今回はそれについて充分に考察するためのデータが得られなかったが、縦断的なデータを得るなどの手法で、スタイル切換えがどのように行われるようになるのかの分析を行うことも必要であると思われる。

## タイ語母語話者のスタイル切換え

### 【対 NNS 親】

収録日時:2001年4月23日

収録場所:大学構内

話題:音楽 → スポーツ → 食べ物 → 映画 →  
スポーツ → 旅行

1CC:えーっと一 桑田佳介

2TA:なんて

3CC:知ってる

4TA:わかんね

5CC:ザザンの あのー

6TA:あ ザザンオールスターズ ザザンか

7CC:ザザンオールスターズの 桑田佳介が 好き

8TA:で 何であの人 しか 好きじゃないの

9CC:他の人は好きけどー

10TA:や サ ザザンはー なんか ひとつのバンドじゃないの だからなんで ひ ひとりだけ 好きだって

11CC:うーん ザザン全体的に好きやけどー(TA:うん)でも 桑田佳介が特別 好き

12TA:うなんだけー だからあの人もうなんだ え コ コカ コーラの あのー \*\*\*にも出てるよね ー

15CC:ほんと

16TA:見なかったー

17CC:見てないよ

18TA:なにか えーCMの一 なんてゆう 音楽

19CC:あー

20TA:知ってる

21CC:コカコーラの一

22TA:そうそう

23CC:あ 見た見た

24TA:お あれはなんだか TSUNAMI のー(CC:うん)なんてゆう TSUNAMI のメロディーを とってー(CC:はい)新しい なんか 新しい音楽を作った みたい けどね

25CC:あー

26TA:結構似てるし そ その曲とー え TSUNAMI って ゆう

27CC:えーっとー 特別な 好きな歌手とか いますか?

28TA:日本の

29CC:日本の アーティストとか

30TA:日本のアーティストとかねー やっぱ ドリームカム が好き

31CC:ドリカムが好き

32TA:ドリカムが好き

33CC:ほんとにー

34TA:うん でー まー最近聞いたやつだったらー エン フロー エンフローが好き

35CC:エンフロー 誰?

36TA:え それ知らなーい?

37CC:何だつけ

38TA:えー なんてゆうか ま 曲のジャン ジャンルでゆ ったらー エンフローはー

39CC:なんだつけ ダンス(TA:うん)ダンス系の

40TA:ダンス系で

41CC:ダンス系やつたら ドラゴンアッシュ 結構すぎ

42TA:だ ドラゴンアッシュはー ダンス系とは ちょっと違 う

43CC:ちょっと違うけどー

44TA:ね だから ラップとか

45CC:ラップ そうそう

46TA:ヒップホップ

47CC:そうそう

48TA:てゆう感じみたいでー

49CC:結構いい音楽作ってるけどー

50TA:ドラゴンアッシュかー

51CC:うん

52TA:あー ま やっぱり なんてゆうかまー そうゆうバシ ドも好きだけどー なんてゆう ドラゴンアッシュはー なんてゆう そ そうゆう音楽を聞きたかったらー ぼ 僕はアメリカの方とかが

53CC:あ そう

54TA:うん 本格的だと思うけど

55CC:でもいい音楽作ってると思うよ

58TA:そうやねー まー なんか普通のアイドルと比べたら いい音楽と思うけど(笑)

57CC:(笑)ほんと 日本の音楽好き

58TA:うん きらい

59CC:きらいなんだ

60TA:だからさつき言った ちょっとだけ 好きだって

61CC:ちょっとー なんてゆうかね あー

62TA:あーさつきインチキ インチキだ

63CC:え インチキ

64TA:うん

65CC:インチキじゃなくてー(TA:うん)あのー えー ちよ っと寒い ちょっと寒すぎる

66TA:(笑)なにが好き

67CC:ちょっとむかつく

68TA(笑)だ 誰が

69CC:で すぐ チャンチャンネル変えるねん

## 〔対 NS 親〕

収録日時:2001年4月23日

収録場所:大学構内

話題:映画 → テレビ

1JC:てゆうかなんか静かやね これは(笑)  
 2TA:ん?  
 3JC:静かやね こ一周りに誰もおらへんかったら  
 4TA:ふふん(笑)  
 5JC:非常にこ一しゃべりにくいかも そうあの 映画でさー カイロってゆう映画知ってるー?  
 6TA:え?  
 7JC:カイロってゆう映画  
 8TA カイロー?  
 9JC:うん めちゃめちゃこわいってゆう話なんやけど  
 10TA:うん こわーい なんかこわそう うん 見に行きたい と思うけど  
 11JC:え 誰かこ一見たっちゅう友達おるー?  
 12TA:え?  
 13JC:見たってゆう友達おるー?  
 14TA:ないよ  
 15JC:いな  
 16TA:うん なんか 友達は  
 17JC ふん  
 18TA:ブラザーという  
 19JC:あ ブラザーってあの(TA:うん)北野武の?  
 20TA:あれは 見に行きたいって  
 21JC:あ はいはい あれはバトルロワイアルは?  
 22TA:あー み 見た人がある  
 23JC:うん  
 24TA:でも み 見た人がいる  
 25JC:うん  
 26TA:友達の中にね  
 27JC:あ はいはいはい  
 28TA:でもぼく 見てなーい  
 29JC: (笑)見てない  
 30TA:でも見たい  
 31JC:おー  
 32TA:すごく これ  
 33JC:そうやねー  
 34TA:でも まーなんかその(JC:うん)ビデオが出てるの を待って  
 35JC:あ バトルロワイアルの?  
 36TA:うん

37JC:ビデオ  
 38TA:うん  
 39JC:あ はいはいはい あれな なんか一小説はすご く面白かったんやけど なんか映画やったらすごい こ一短くて あんまりこ一 なんかこ一人が死んでい くだけの話みたいなさー  
 40TA:うーん  
 41JC:うん 友達が言ってた 面白かった  
 42TA:でも そのなんてゆう  
 43JC:うん  
 44TA:予告編?  
 45JC:うんうん  
 46TA:あれも面白そうと思ったけど  
 47JC:うんうんうん(笑)今気になんのはそのカイロってゆう 映画やわ  
 48TA:えー でその(JC:ふんふん)しょ 小説も(JC:うん) なんか よ 読む値(あたい)があるー?  
 57JC:あのね めっちゃくちや長い  
 58TA:(笑)  
 59JC:これぐらいの分厚さで  
 60TA:ねえねえ もう見た  
 61JC:見た? うん  
 62TA:実はもう見た 僕も小説 すっごい長ーい  
 63JC:うん  
 64TA:うん  
 65JC:なんかね あのSって知ってるー? やんな  
 66TA:あー  
 67JC:あの子ーが なんか あの子じやないか なんか 誰かがこ一見たって言っててー  
 68TA:うん  
 69JC:で その小説の方はすっごいなんか 登場人物 一人一人の なんかこ一エピソードもあってー  
 70TA:うん  
 71JC:んーで  
 72TA:ええ? 一人ずつー?  
 73JC:うん なんか あのー  
 74TA:じん×××?  
 75JC:そそう (笑)なんかクラスよんじゅーなん人おる やんかー(TA:ええ)で それが死んで行くまで の話やねんけどー(TA:ふんふん)一人一人の 人生がすごい語られてー(TA:うん)でそれが よんじゅうなん人分あるわけやからすっごい分厚 い本になっててー うん なんかすっごい面白か ったってー  
 76TA:うーん

## [対 NNS 疎]

収録日時:2001年7月28日  
 収録場所:大学構内  
 話題:寮 → 食べ物 → 旅行 → 生活

- 1TA:暑いですねー  
 2KF:あー 暑いですねー いやーもう  
 3TA:暑い  
 4KF:うちはね  
 5TA:はい  
 6KF:4階なんですよ 家が  
 7TA:はい  
 8KF:で 4階すごくあのー 日ーが  
 9TA:うん  
 10KF:あの あつたまるとゆうかね 部屋が  
 11TA:はい  
 12KF:入りたくないんですね  
 13TA:(笑)  
 14KF:でー ここ  
 15TA:えー それまで  
 16KF:ここの一  
 17TA:はい  
 18KF:その クーラーがあるから  
 19TA:はい  
 20KF:ここはすずしい  
 21TA:そうですね  
 22KF:だから朝来て 夜11時までここで勉強して帰る  
 23TA:あー そうなんだー  
 24KF:ええ  
 25TA:あれっ おうちはどこですか?  
 26KF:あのー 高槻です  
 27TA:あ 高槻  
 28KF:はい  
 29TA:へー  
 30KF:え TAさんは今どこー  
 31TA:僕は吹田市です  
 32KF:あの  
 33TA:O大学 O大学 の 留学生会館  
 34KF:あ はいはいはい  
 35TA:はい  
 36KF:あっこはー ちょっと狭いけど 設備はよく  
 37TA:あれ 住んだことあるんですか?  
 38KF:や 住んだことはないです  
 39TA:(笑)
- 40KF:ただ おんなじようなところ  
 41TA:はい  
 42KF:あの 東京でー  
 43TA:はー  
 44KF:住んだことがありますのでー  
 45TA:あ はー  
 46KF:大体 あー どんな感じとゆうのは  
 47TA:こうゆう感じ  
 48KF:だなってゆうのは  
 49TA:あー  
 50KF:それはわかります  
 51TA:はー  
 52KF:うん で  
 53TA:あそこ 今 な まー 狹いのは別に 僕には  
 問題じゃないけどー  
 54KF:はい  
 55TA:あの けっこうなんてゆうか キチンは  
 56KF:は  
 57TA:めっちゃ汚くな  
 58KF:汚い  
 59TA:いんでー ま あと窓が汚かったんだけどー  
 60KF:はい  
 61TA:最近はめっちゃ汚くなった 汚くなったんでー  
 なんかゴキブリとか すごい出てきてー  
 62KF:それは誰の責任ですか  
 63TA:そうですよねー  
 64KF:(笑)  
 65TA:あれは や 僕の一 だからそれはなにか 共同  
 (KF:うん) 共同一 使用とゆうか  
 66KF:はい 共同使用ですね  
 67TA:うん だから誰責任 みんなの責任  
 68KF:みんなの責任ですね  
 69TA:かなー そうじ当番とかあるんだけどー (KF:は  
 い) ときどきはなーんてゆうか あー すご きれ  
 いに掃除してくれない人がいるから  
 70KF:あ はいはい  
 71TA:はい  
 72KF:僕も そのー えっとー そのー 風呂も それ  
 からキッチンも 共同だったんですけどもー  
 (TA:はい) 中国の女の人がー (TA:あ) すーごく  
 そのまめに 掃除してくれてー いつもぴっかぴ  
 かでした  
 73TA:あそー  
 74KF:うん で  
 75TA:そうゆう人こっちにも

## 〔対 NS 疎〕

収録日時:2001年5月30日

収録場所:大学構内

話題:ことば → 気候 → 旅行 → 映画

1TA:よろしくお願ひします

2JF:よろしくおねがいします えっとあのー あらためまして JF JFといいます どうもー

3TA:あ はー

4JF:えと えっと お名前もう1回

5TA:はい

6JF:聞いてもいいですか

7TA:TAです TA

8JF:TAさん

9TA:はい

10JF:じゃ よろしくお願ひしまーす

11TA:お願ひします

12JF:ま お茶ありますんで

13TA:はい(笑)

14JF:よいしょ 入れましょう よいしょ えと タイー から

15TA:タイ からです

16JF:あー あのー N学にも タイから來てる 人 留学生の人いるんですけどー

17TA:はい

18JF:ニックネーで 普段呼んでるんですよ

19TA:は 知ってます

20JF:ええ

21TA:[名前] さん

22JF:そうです そうです

23TA:先輩です

24JF:あ 先輩ですか

25TA:はい(笑)

26JF:あー

27TA:でも 先輩っていいってー なんか 別 えっと もう なんてゆうか 僕はー なんてゆうか [名前]さんとー 別の 大学から 来たんで

28JF:あ

29TA:だから ここで知り合ったわけで

30JF:あ はーはーはー

31TA:はい

32JF:別に年が下とか上とか ゆうわけじゃなくて

33TA:はい そうです あ や [名前]さんは 僕より年上

34JF:あ そうなんですか

35TA:はい

36JF:はー えっとー なんかそれでー うーん タイの 人で 名前ニックネームで 呼んでるんのかなー ってゆう こー まー 疑問でゆうか 前々から 思ってたんですけどー

37TA:やー 呼んでるよ

38JF:あ 呼んでる

39TA:普通に呼んでます

40JF:えっとー ジや 本名というか ほんとの名前がある

41TA:はい

42JF:んですか

43TA:あるんです

44JF:な な どんな名前

45TA:僕は だ さつき[名前]が

46JF:うん

47TA:本名

48JF:あ が [名前]さんが

49TA:はい

50JF:本名

51TA:うん でー ニックネームはー [ニックネーム]

52JF:[ニックネーム]

53TA:はい(笑)

54JF:[名前]から[ニックネーム] え それはー どうやつ て つけるんですか ニックネーム

55TA:えっとねー あれは なんか 親によって かな

56JF:本名

57TA:親が好きな名前とか

58JF:あー

59TA:その子どもにみんなつける こと

60JF:あー じゃー 例えば 例えば 親がー あなたは Dだけども ニックネームはTだから ってゆうふうに 言われる

61TA:はい

62JF:言われる(笑)

63TA:(笑)あ や ニックネーム とゆうふうに言われるつ て

64JF:あの だから 親ー おとうさんやおかあさんがー

65TA:え

66JF:あなたのニックネームはTよーってゆうふうに

67TA:はいはいはい そういうこと

68JF:それでー

69TA:決めてくれて

70CC;決めてくれて